

ウイスキーもろみ由来乳酸菌のゲノム解析

バイオ科 高木啓詞 勝山 聡 鈴木雅博 望月玲於* 横澤 賢 岩原健二**
静岡大学 森内良太 兼崎 友 道羅英夫

Draft Genome Sequence of *Lactiplantibacillus plantarum* NMZ-1139, isolated from Whisky Mash

TAKAGI Hiroshi, KATSUYAMA Satoshi, SUZUKI Masahiro, MOCHIZUKI Reo, YOKOZAWA Ken,
IWAHARA Kenji, MORIUCHI Ryota, KANESAKI Yu, and DOHRA Hideo

Microbiology Resource Announcements, 10, e01008-21 (2021).

Keywords : Lactic acid bacteria, Sour beer, Hop resistance

キーワード : 乳酸菌、サワービール、ホップ耐性

ウイスキーのもろみから分離された *Lactiplantibacillus plantarum* NMZ-1139株は、サワービール製造に利用可能な乳酸菌である。次世代シーケンサーを用いて *L. plantarum* NMZ-1139株のゲノム配列を解析し、3,117個の遺伝子配列が含まれることを明らかにした。通常、乳酸菌はホップ由来の苦味成分により、ビール中での生育が阻害されるが、

horA、*horC*、*hitA* といったホップ耐性に関連する遺伝子を持つ株は、ビール中で生存できることが知られている。*L. plantarum* NMZ-1139株のゲノムには、*horA* や *hitA* に類似した遺伝子が含まれており、サワービール製造に有益であった可能性がある。このように、ゲノム情報は *L. plantarum* NMZ-1139株の発酵機構の解明に役立つと考えられる。

* 現 環境衛生科学研究所 医薬食品部

** 現 退職